

南部小だより

令和6年5月29日発行

学び方・学ぶ場所

校長 鏡味志寿夫

桜の木は、鮮やかな緑色の葉を生い茂らせています。春から夏への季節の移り変わりを感じさせます。4月26日には、授業参観、PTA総会および学年懇談会を開催いたしました。多くの保護者のみなさまに、子どもたちの様子を見ていただくことができました。ご出席いただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。

ゴールデンウィークも過ぎ、落ち着いて学習に取り組める時期となっています。そのような中、5年生が愛知用水管理事務所の方から、愛知用水の歴史や水の利用方法についての講義を受けたり、1・2年生がダスキン株式会社の方から、おそうじの仕方について学びました。また、2年生や3年生は校外学習にも出かけました。教室で教科書などを使った学びはとても大切なことですが、講師の方を招いてお話を聞いたり、校外に出かけ、自分の目で確かめたりすることも大きな学びとなります。新型コロナウイルスによる制限が少なくなり、いろいろな学び方をすることができるようになっていきます。これからもいろいろな場所で、いろいろな学びをしてほしいと願っています。



<愛知用水についてのお話>



<おそうじの仕方>



<まちたんけん>

○地震避難訓練・引き渡し訓練

5月2日に地震避難訓練・引き渡し訓練を実施しました。

地震、風水害、火災等の避難訓練を年に1度、実施しています。災害は、いつ、どこで、どのような形で発生するか予測はできません。訓練をすることで、いざというときにどのように行動するとよいのか、正しい判断をすることができます。それが、命を守ることに繋がります。

今回の地震避難訓練でも、みんな正しい判断をして、素早く落ち着いて避難をすることができました。その後の引き渡し訓練においても、大きな混乱はなく実施することができました。ご協力ありがとうございました。



<引き渡し訓練>

○「なんブックさん」の読み聞かせ

今年度も、水曜日に「なんブックさん」による読み聞かせを行っています。4月24日に紹介の会を行いました。図書委員が中心となり、立派に会を進行することができました。読み聞かせは5月1日から始まりました。それぞれの学年に合わせ、いろいろな本を読んでもらいます。また、紙芝居をしてくださることもあります。「なんブックさん」のおかげで、子どもたちが本に触れる貴重な時間を過ごすことができます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



○授業参観【4月26日（金）】の様子



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】

○幼保小中一貫教育プロジェクト

これまでの部会が再編され、今年度から新たに「体力向上推進部」と「外国語活動部」が組織されました。学校では、早速、体力テストに向けて、個人カルテを活用して、昨年度の記録から、どの種目に力を入れて取り組ませるのかを明確にさせたり、体力向上を図るための活動を教室で事前に映像を使って学習してから授業に臨んだりしています。また、1年生にも外国語に触れられるようにALTの先生と一緒に学習する機会を設けています。

